

鬼怒中だより

第9号



令和 3年 2月15日
発行者 校長 柿沼 靖雄

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染症が急激に拡大し、1月6日に市独自の緊急事態宣言が出され、続いて14日からは本県に対し緊急事態宣言が発出されました。宣言の効果があつたようで新規感染者数は劇的に減り、本県の緊急事態宣言は2月7日に解除されました。しかしながらまだまだ収束に向かっていてではなく、また新たに見つかった変異ウイルスの中には、感染力が強くなったと言われるもあり安心はできません。引き続き、感染予防に努めながら教育活動を実施していきたいと思ひます。

社会人先生に聞く（1年生）

1月26日（火）1年生が総合的な学習の時間に「社会人先生に聞く」を実施いたしました。これはキャリア教育の一環として1年生が毎年行っているものであり、2年生で実施される職場体験学習「宮っ子チャレンジ」につながる学習です。本校の地域コーディネーターに連絡調整をしていただき、今年は「エンジニア」「美容師」「幼稚園教諭」「看護師」の4名の先生にお話を聞きました。感染予防対策として校内のテレビ放送でお話をしていただき、教室で話を聞くという方法をとりました。子供たちはメモ用紙に要点をしっかりとめながら熱心に話を聞いていました。



立志式（2年生）

2月4日（木）2年生が立志式を行いました。例年通り体育館で式典を行うことが難しい状況であったため、いろいろと新しい取組をしてみました。まずは5校時に道徳の授業を行いました。全クラス同じ「しげちゃん」という絵本を使用しました。これは女優の「室井 滋」さんが自分の幼少の頃のことを書いた話です。この教材を使って、自分の名前に込められている親の願いについて考えました。6校時の立志式は2部から構成されました。第1部は、学年委員長の立志式に向けた思いと学年代表生徒による立志作文の朗読をテレビで放送し、続いて各学級で学級代表生徒が作文を朗読しました。第2部は、ご家庭から小さかった頃の写真をお借りし、スライドショーで流した後、サプライズで保護者からの手紙をそれぞれの子供たちに渡しました。親の思いに触れ号泣する子供たちが続出するなど、素敵な立志式にすることができました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



中庭のリニューアル

本校創立40周年の記念事業として、PTAの皆様のご協力をいただき中庭のリニューアル作業を行ってまいりました。2月9日(火)・10日(水)の6校時に生徒の代表として3年生に花の苗植えをしてもらいました。四季折々どこかには花が咲いているという庭に変身いたします。まもなく作業が完成をいたします。



令和2年度卒業証書授与式について

令和3年3月11日(木)に令和2年度の卒業証書授与式を挙行いたします。コロナ禍のため、市からの指導により、式典参加は卒業生と卒業生保護者(各家庭1名)という形になりますのでご了承ください。1, 2年生につきましては当日は休校といたします。平日ですので午前中は自宅で過ごすようご指導ください。

*学校HPにはカラー版が掲載されています。ぜひ、そちらもご覧ください。